

研究参加のお願い

① 研究課題名	小児水頭症に対する脳室腹腔（VP）シャントの治療効果の評価
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	小児期（15 歳以下）に水頭症治療として、脳室腹腔（VP）シャント術を受けられた方が対象です。術後から5年までの追跡調査を行います。
③ 概要	日本では、複数の企業から特徴のある複数のシャントシステムが提供されていますが、どのシステムが最も有効で再建率が低いか、どのような病態の水頭症にどのような特徴をもったシャントシステムが有効かなどの情報が不足しています。本研究では、小児水頭症に対する VP シャント治療の予後調査を、日本全国の多施設と協力して行います。
④ 倫理審査承認番号	2020-0074
⑤ 研究の目的・意義	小児水頭症治療の予後調査を全国規模で行い、データを解析することが目的です。解析により得られた情報を利用することで、小児水頭症に対する治療法の改善を目指すことができます。
⑥ 研究期間	倫理委員会申請日から、2029 年 1 月 1 日まで（術後の追跡調査期間 5 年を含む）
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	研究参加から術後5年までの追跡調査を行います。研究を始めるまでの病歴やそのときの治療の状況を基本情報として登録します。電子カルテに保存されている病歴を利用しますので、通常の診療以上に負担が増えることはありません。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、身長、体重）、疾患名、臨床検査データ、治療に関する情報など
⑨ 利用の範囲	日本脳神経外科学会、大阪市立大学 脳神経外科、関西医科大学 脳神経外科、新潟大学 脳神経外科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 脳神経外科 教授 大石誠
⑪ お問い合わせ先	新潟大学 脳神経外科 025-227-0653